

# ほうふ

Hofu

発行／防府市議会

編集／議会広報編集委員会

〒747-8501 防府市寿町7番1号

TEL 0835-25-2182 FAX 0835-25-8179

URL <http://www.city.hofu.yamaguchi.jp/site/sigikai/>

# 市議会だより No.48

平成30年2月15日



## 12月定例議会

議案の概要 ..... P2～ P3  
一般質問 ..... P4～ P9  
会派・議会運営委員会・議会改革推進協議会名簿  
常任委員会名簿 ..... P10

特別委員会の報告 ..... P10  
議会日誌 ..... P12  
3月定例議会の予定 ..... P12

議会中継がスマートフォンでもみられます!! **防府市議会** で検索



# 平成29年 12月 定例議会

12月定例議会は、11月30日から12月22日までの会期23日間の日程で開催されました。

平成29年度一般・特別会計補正予算をはじめ、体育施設設置及び管理条例の一部改正など、議案17件、選任3件、報告2件、承認1件、意見書2件を審議しました。

主な議案等と審議経過の概要をお知らせします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」は、P3をご覧ください。

## 人事

### ■固定資産評価審査委員会委員の選任

再任 村武俊宏さん（国衛三丁目）  
再任 福田昭二郎さん（大字上右田）  
新任 林俊男さん（大字田島）  
退任 柏田光則さん（大字西浦）

### ■公平委員会委員の選任

再任 島田佐富志さん（大字牟礼）

## 条例

### ■市立認定こども園設置条例の制定

富海保育所を法律の規定に基づき、保育が必要な子ども以外の子どもも受け入れるなどの幼稚園機能を備えた「認定こども園」へ移行することに伴い、市立認定こども園として設置し、必要な事項を定めるものです。



### ■人権施策推進審議会条例の制定

市民一人ひとりの人権が尊重された心

豊かな地域社会の実現に向け、人権に関する基本方針を定め、総合的に施策を推進するために、人権施策推進審議会条例を制定するものです。

### ■体育施設設置及び管理条例の一部改正

人工芝多目的グラウンドの平成30年4月の供用開始に向け、使用料を設定し、スポーツセンター運動広場の名称を変更するものです。



### ■市民農園設置及び管理条例の一部改正

大平山市民農園の使用できる区画を現在の一人1区画から、市長が特に必要があると認めるときは、2区画以上の使用を認めることができるようにするものです。

## 一般議案

### ■市道路線の認定

・中関三ノ榎線

### ■土地の交換

バイオマス・石炭混焼発電所の建設にあたり、送電用の鉄塔を建て替えるために同じ広さの民有地と市有地を交換するものです。

### ■工業用水道事業剰余金の処分

工業用水の給水量の増量要請に伴い、取水・送水設備及び電気設備を新設するため、事業剰余金処分額を建設改良債に積み立てるものです。

## 予算

### ■平成29年度一般会計補正予算

1億1,027万7千円を増額し、補正後の予算総額を428億9,006万6千円とする予算案が提出されました。

### ■市立認定こども園準備業務

富海保育所の認定こども園への移行準備に伴う備品購入経費 (27万4千円)

### ■海水浴場管理事業

富海海水浴場の2カ所のトイレを集約し、中央部に新設する経費 (1,200万5千円)



### ■単市道路新設改良事業

中関丁ルーフ場跡地に造成される新たな



# Q&A

## 一般質問



12月定例議会では、17名の議員が市政について質問しました。

質問と答弁の一部を発言順に紹介します。詳細については、会議録を2月に製本しますので、市役所1号館閲覧コーナー、防府図書館をご覧ください。また、防府市議会のホームページでも会議録を見ることができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。

### 総合計画・防犯に対する市の考え 方について！

山田 耕治(絆)

- 問** 市長のマニフェストと総合計画の整合性は？
- 市長** 毎年度、検討と更新を行い、整合性を図っている。
- 問** 計画の進捗と職員評価はどうリンクしているのか？
- 市長** 平成28年度から、全職員を対象とした人事考課制度で、事業の進捗等について被考課者の上司2人が評価している。
- 問** 部署として取り組む内容は、市民に示す必要がある。部長級コミットメント制度を導入し、「部長宣言」をホームページに掲載してみは？
- 市長** 今後研究していきたい。
- 問** 刑法犯件数の推移と「防犯まちづくり」に対する市の考えは？
- 生活環境部長** 平成25年が1,028件、平成28年は454件。警察や地域、関係団体が連携を図り、市民の自主防犯力の強化、防犯活動等の環境整備に繋がるような啓発活動、事業展開を行うことが責務と認識している。
- 問** 防犯まちづくりの推進のために、(仮称)「防府市防犯基本計画」を策定すべきでは？
- 生活環境部長** 引き続き関係機関と連携して啓発活動を行い、市民の防犯に対する意識の向上に努めたい。
- 問** 小・中学校の防犯力メラの推進状況は？
- 教育長** 小学校2校、中学校3校。効果的な設置等を学校と協議していく。
- 問** 公用車へドライブレコーダーを設置し、防犯パトロールと職員の安全意識の向上を図っては？
- 総務部長** 先進事例を参考に、段階的にレコーダーの設置をしていく。



車に装備されたドライブレコーダー

### ホウフビズ(中小企業支援センター)の創設

今津 誠一(自由民主党市議会)

- 問** 地方創生の本丸は中小企業の振興と確信し、確実に成果が上がるホウフビズの創設を提案している。今回で6回目の提案となる。市は、「人材の確保」と「成果」に懸念を抱いているが、視察・調査の結果、2つの懸念を払拭することができた。創設に向けた英断を。
- 副市長** 全国の姉妹ビズでは、プロ目線の面接審査により有能な人材が選定され、非常に高いレベルのコンサルティングが期待できると感じている。また、議員が実施された全国11の姉妹ビズへの調査結果において、多くの成果が得られていることを学ばせていただいた。既にホウフビズ導入に向け、商工会議所と協議を行っている。今後、防府市中小企業振興会議において、方向付けをしてまいりたい。
- 要望** 副市長には英断を



写真は、市議会産業建設委員会の視察で富士市の産業支援センター(フビズ)を訪れた際の模様。小出宗昭センター長(写真左)を囲み熱心な質疑、応答が交わされた。※フビズは、相談に来た事業者の約75%が売上げを伸ばすという刮目すべき成果を上げている。

### コンパクトなまちづくり、期日前投票、新庁舎建設比較業務委託について

曾我 好則 (自由民主党)

**問** コンパクトなまちづくりに向けた取組の今後のスケジュールは。

**市長** 都市計画マスタープランは議決案件なので、平成30年3月議会で将来都市像の骨格を示し、立地適正化計画については、都市計画審議会を経て策定する。

**問** 立地適正化計画の中に市庁舎建設をどう盛り込むのか。

**総務部長** 2つの建設候補地を立地適正化計画の都市機能誘導区域の中に位置付ける。

**要望** 2つの候補地を計画の中に盛り込むことはあり得ない。市長退任間際ではなく、新たな体制で策定することを望む。

**問** 期日前投票で先の衆議院議員選挙での平均待ち時間と最長時間は。

**選挙管理委員会事務局長** 投票日の前日である土曜日は、平均1時間、最長2時間待ちで推察される。

**問** 投票所はディズニールンドやUSJではない。それでも投票所を増設しないのか。

**選挙管理委員会事務局長** 広域で住民基本システムとの連動を図るため、増設は早くても平成31年になる。

**要望** 前倒しで実施されることを強く望む。

**問** 新庁舎建設比較検討資料作成支援業務委託の随意契約理由は。

**総務部長** (地方自治法施行令第167条の2第1項第2号を適用して) その性質・目的が競争入札に適さないものと判断。

**要望** (競争入札にすべき案件であるが、随意契約するならば) 競争入札に付することが不利なものとして、第6号を適用すべきだった。知識もなく発注するから、往々にして間違いは起きる。監査で指摘していただき、対応策を考えていただく。

### スクミリンゴガイ(通称:ジャンボタニシ)の対策について

宇多村 史朗 (自由民主党市議会)

**問** 県内12JAが平成31年4月に合併。これに先駆け、防府とくち管内でも平成30年2月に支所再編が行われ現在の12支所から6支所に半減する。

今後JAは、改革実践により「農業者の所得拡大」と「農業生産の拡大」に向け実践していくと宣言している。行政の目指す農業振興・地方創生と、その責務が一致しているかと判断している。

近年、農業者の皆様から、被害を及ぼすジャンボタニシが田植え後の苗に発生しているとの声を多く聞く。山口市では平成17年にジャンボタニシ防除事業補助金交付要綱を制定。周南市においても実施要領を定め、防除薬剤等購入費の補助制度を設けている。ジャンボタニシ防除に係る市としての対策は。また、防除薬剤等購入費の補助制度の創設についていかがお

考えか。

**産業振興部長** 平成25年度から本市のジャンボタニシ発生状況を調査している。調査当初は農地面積にして20haに生息。平成29年度には約10倍の195haに拡大していることが判明した。山口県農業共済組合では、平成29年度から農業による駆除の助成を開始した。今後の本市の対策としては、他市の事例を参考に研究するとともに、被害を受けておられる農家、逆にジャンボタニシの除草効果を上手く活用し農業を経営しておられる農家の双方から聞き取り調査を実施し被害の実態調査に努める。

**要望** 早期の防除薬剤等の購入費用補助金の創設を要望する。



ジャンボタニシの卵

### 市長の引退表明について部活動のあり方の検討を

田中 健次 (市民クラブ)

**問** 市長引退なら、新年度予算は「通常予算」でなく、新規事業等の政策的経費を除いた「骨格予算」とすべきでは。

**市長** 10月に予算編成方針を発表し、「通常予算」としましたが、市長選不出馬を表明しましたので、市民生活に影響がある事業の経費、社会経済情勢の変化に迅速に対応する経費等を加えた「骨格予算」とします。

**問** 副市長は、後継指名を受けて出馬するのなら、地位利用、選挙対策予算との疑念が生じないよう、速やかに辞職すべきでは。

**副市長** 新年度予算編成等の重要案件の先頭に立つて取り組んでおり、引き続き、市長の補佐役の職責を果たします。私の信条でもある「正義感」を大切に、日々取り組みます。

**問** スポーツ庁の部活動を

に関する調査で、5割を超える公立中学校の顧問教員が、授業など校務多忙による悩みと心身の疲労を感じていることが明らかとなった。

部活動の活動日や活動時間、外部指導者の活用、部活動ガイドラインの策定など、部活動のあり方を抜本的に検討すべきでは。

**教育長** 県教育委員会のガイドラインを受け、部活動の休養日等の基準に沿って活動しています。新たに法令に明記された「部活動指導員」の導入及び実情に応じた市の部活動に関する基準について検討するなど、望ましい部活動の運営及び教職員負担軽減を図ります。

**その他の質問項目**  
◆子どもの貧困対策の推進を



### 内需の最大化支援の進捗状況は？ 山頭火ふるさと館の利用状況

牛見 航（自由民主党清流会）

- 問** 平成29年6月議会の一般質問で前向きな回答を頂いた「防府市創業支援補助金」、「空き店舗活用促進事業補助金」の進捗状況は？
- 市長** 「防府市創業支援補助金」については、補助対象業種の要件を緩和し、建設業や飲食業も加えるよう検討している。「空き店舗活用促進事業補助金」についても、補助要件としている営業時間を緩和することで、夜間営業の飲食店などの出店も後押しできるように検討している。補助できるエリアの拡大についても見直しを検討している。
- 問** 平成29年10月7日開館の山頭火ふるさと館の利用状況は？
- 総合政策部長** 開館して2カ月での集計は5,690人である。
- 問** 年間来館者目標は5万人。オープンして間がない一番集客が見込める



### 今後の公民館の在り方について 公共的なトイレ環境の向上について

高砂 朋子（公明党）

- 問** 今後のまちづくりの中で、地域核を作っていくためには、公民館を地域交流センターへ移行すべきでは。地域づくりの拠点となること、市民の交流の場、居場所となること、学習や体験の場所となることが重要。多様な利用を可能にし、より使いやすく、より機能的に再編していくべきでは。
- 市長** 総合的なまちづくりの観点から、公民館をより多様な利用を可能とした地域交流センターへ移行することは、地域の活性化を図る上で重要な観点と認識。今後、地域の皆様からの御意見をもとに地域にふさわしい拠点施設となるよう検討してまいりたい。
- 問** 公民館は教育部、防災は総務部、都市計画は土木都市建設部、健康・介護は健康福祉部。今後、全庁的に公民館の在り方を協議していくべきでは。
- 総合政策部長** 全庁的に協議してまいりたい。
- 問** 公共的なトイレ環境向上のために、誰もが気軽に気持ち良く使えるトイレを整備し「おもてなし幸せますトイレ」として広く周知を図っては。
- 産業振興部長** 来訪者へのおもてなしの取組として、トイレ環境の向上、充実を図ることは本市のイメージを左右する大変重要なことだと認識。現在、観光地のトイレや宿泊施設などを掲載した「観光早わかりマップ」を配付中。休憩場所、トイレの提供をしていただけける店舗等を「幸せますステーション」として認定。これからも拡充する。
- 要望** インターネットで「防府市トイレ」と検索しただけで情報収集できるようにしてほしい。



### 相談窓口のわかりやすさと 交通安全ボランティアへの支援策

河村 孝（公明党）

- 問** 道路に関する相談窓口として「道路相談室」、市政の総合的な相談窓口として「市政なんでも相談課」があるが、認知度が低い。相談内容、対応状況は。
- 土木都市建設部長** 道路相談室は、平成9年に設置。相談者からの聞き取りや現地調査を踏まえて対応。
- 総務部長** 市政なんでも相談課は、相談内容を整理し、担当職員による対応や、国や県の関係機関へ相談する場合もある。
- 問** 各相談窓口の運営方針・体制は。
- 総務部長** 迅速に対応するため、原則各課で対応。相談先が不明の場合は、市政なんでも相談課で一貫内容を伺い、担当課につなぐなど対応。利便性向上のため、市民利便帳、ホームページ、市広報に問い合わせ先を記載。
- 問** 悠久苑の問い合わせ先がクリーンセンターになつてきていることに批判的な市民の声がある。
- 生活環境部理事** 平成27年にも同様の御意見があった。平成29年6月末の葬儀所業務廃止に伴い、業務を見直す中で担当部署を検討する。
- 市長** 市民の思いに立つた行政運営に努めていきたい。
- 問** 児童・生徒の登下校では、交通安全協会、交通安全推進員、みまもり隊、ライオンズクラブ、市民の方々が献身的に見守りをされている。横断旗を用いた見守り活動の安全のために、安全面での資料提供や講習会を実施してはどうか。
- 生活環境部長** 関係機関と協議し、資料提供や講習会を検討したい。



### 財政運営について

久保 潤爾（無所属の会）

**問** 防府市の平成28年度決算における実質収支は約12億円の黒字となったが、平成26年度以降、実質収支が赤字になった自治体はゼロである。

一方で、実質単年度収支は約5億5千万円の赤字であり、3年連続の赤字計上となった。

中期財政計画でも財政調整基金（市の貯金）に関して厳しい見通しがされているが、今後の財政運営にどのような方針で臨むのか。

**市長** ほぼ全ての自治体で黒字となる実質収支のみをもって、財政の健全性を判断するのは不十分と認識しており、実質単年度収支も加え、分かりやすく示す方法を検討したい。

財政調整基金に関しては、行財政改革により一定の残高を保ってきたが、取崩が積立を上回る状態が続くことは注意すべき

であると考えている。

**問** 過去の中期財政計画を見ると、財政調整基金残高の推計値と実際の残高の乖離が大きいと感じるがいかがか。

**総合政策部長** 歳入の増減、事業の繰越等、見込みどおりにいかない要因が多々あるが、近年の収支状況を参考に改善を行っている。推計値と実残高の乖離が少なくなるよう努力していきたい。

**要望** 市民や議会に分かりやすく財政状況を周知し、理解してもらうことが持続可能な財政運営への第一歩であると考えて。また、そのことが長い目で見れば市民との協働につながっていく。

難解な単式簿記の仕組みや、財政用語を分かりやすく伝える努力をお願いします。



財政状況の分かりやすい周知を！

### 豪雨災害で水没した河川敷に多目的広場 防災や防犯対策は？これから検討？

三原 昭治（絆）

**問** 右田などの周辺地域に、子どもたちが安全に安心して遊べる広場、公園の設置を要望したが。

**市長** 佐波川かわまちづくりで、右田福祉センター裏の河川敷を多目的広場とする。

**問** 市政懇談会で、計画について「資料を持ち合わせていない」と、全く誠意のない対応だったが、謝罪すべきだ。

**市長** その後知らせていると思う。謝罪云々はどうかと思う。

**問** その後、どのように知らせたのか。  
**土木都市建設部長** 知らせたのか。知らない。

**問** 近年、上流において突然のゲリラ豪雨の発生で、水難事故が多く発生しているが、防災対策は。

**土木都市建設部長** 今後、管理者の国交省と協議する。

**問** 平成21年7月21日の豪雨災害時、多目的広場

の設置を予定している河川敷はどのような状態になったか。

**土木都市建設部長** 水につかった状態になった。

**問** 道路下で死角となるが、防犯面の対策は。

**土木都市建設部長** 今後、検討する。

**問** 管理は誰がするのか。  
**土木都市建設部長** 市が管理する。

**問** 地元との協議は行ったのか。  
**土木都市建設部長** 連合自治会長に話した。

**問** 潮彩市場行きシャトルバス運行の収支は。

**産業振興部長** 平成28年度の市の一部負担金は236万円で、市の収入は年間7万円程度。

**問** 利用が少なく、費用対効果などから中止すべきでは。

**副市長** 土日の運行を要望するなど、見通しが立たなければ決断すべきと思う。

### 佐波川自転車道の整備について

清水 浩司（自由民主党市議会）

**問** 佐波川自転車道（以下「自転車道」）を利用したイベントを市民にPRしてはどうか。

**市長** 毎年「さわやかふれあいサイクリング大会」を開催している。参加者の募集は、市広報やホームページ、公式フェイスブックでの広報、市内小・中学校への案内文送付により行っている。

今後は、更に魅力を伝えていけるように取り組んでまいりたい。

**問** 自転車道の路面の補修等の改修が必要と思うがいかがか。

**市長** 一部に舗装が傷んでいる所や鉄製の溝蓋を渡る所がある等、自転車道とは言えない箇所もある。自転車道を管理する



佐波川自転車道

県土木建築事務所に対し、整備に向け要望してまいりたい。市道区間で舗装補修が必要な所は補修してまいりたい。

**問** 自転車道の一部は市道を利用しており、草刈を定期的にする必要があると思うがいかがか。

**市長** ルートの一部は市道を利用しており、草が繁り、通行に支障を及ぼすだけでなく、事故も懸念される。国・県・市の草刈のタイミングを調整して、定期的に草刈を実施してまいりたい。

**問** 自転車道は高校生の通学路になっており、LED照明の管理を定期的に行うべきと思うがいかがか。

**市長** LED照明付近の樹木が伸び、照明を妨げている。路肩の草刈に併せて枝の伐採を実施し、安心して通学できるように維持管理に努めてまいりたい。

### 市街化区域内の農道等の管理・帰属について 自治会に対する助成金について

田中 敏靖(自由民主党市政会)

**問** 市街化区域の農道等は、農家が少なく単市土地改良事業の対象にほとんどならない。市が全面的に維持管理をすべきだ。

**土木都市建設部長** 赤線・青線の維持管理が地域の負担になりつつあると認識しているが、市道総延長が約684kmあり、維持補修の要望にすぐお応えできない現状のため、引き続き御理解と御協力をお願いしたい。なお、補修資材の支給内容を見直し、改善していきたい。

**問** 宅建業者の倒産・廃業に伴う道路の帰属について、帰属要件にかかわらず無条件で寄附を受け入れてもらいたい。

**土木都市建設部長** 原則として寄附は受けられないが、法的な条件整理も含め、今後調査研究する。

**問** 狭あい道路のセットバック部分の買取制度を設けてもらいたい。

**土木都市建設部長** あらゆる面から総合的に研究すべく、今後関係各課で協議・検討したい。

**問** 狭あい道路拡幅整備事業の現状は。

**土木都市建設部長** 事業開始した平成9年度からの申請件数は、20年間で24件、近年は毎年1件。

**問** 道路セットバックに接するすみ切り部分の買取制度を設けてもらいたい。

**土木都市建設部長** 関係各課と協議・検討したい。自治会未加入者、特に外国人居住者に対応する助成制度はできないか。

**問** 本市における昨今の中小企業の現状と課題をどのように受け止めているか。

**市長** 市内の中小企業者の減少が続ぎ、これを放置することは地域にとって大きな損失である。中小企業振興基本条例に基づき、課題の把握と有効な施策の推進を図る。

**問** 中小企業振興資金金融制度の融資利率の引下げや新規開業資金の融資限度額の引上げは。

**市長** 融資利率は取扱金融機関と協議し、融資限度額の拡大については具体的に検討したい。

**問** 女性の活躍推進を一層図るための環境整備を進める中小企業に対する助成制度の検討は。

**市長** 女性の活躍推進を図る取組の中で、その必要性を言え検討したい。

**問** 植物分野の天然記念物の保護・保存、その他の貴重な植物の保存に関する。

**市長** 市内の中小企業者の減少が続ぎ、これを放置することは地域にとって大きな損失である。中小企業振興基本条例に基づき、課題の把握と有効な施策の推進を図る。

**問** 景観重要樹木に対する助成制度はどうか。

**土木都市建設部長** 景観重要樹木の指定に際し、必要な助成を行いたい。マイクログラスチックによる海洋汚染が深刻だが、プラスチックごみに対する市の対策は、生活環境部理事 国内での対策は進んでいるとは言い難い状況で、市民の皆様への啓発、ごみ減量化を一層強化していく。

### 市内中小企業の振興を 貴重な植物の保護対策について

山本 久江(日本共産党)

し、「防府市緑の基本計画」の保存樹・保存樹林の指定や保護対策は。

**教育部長** 天然記念物の価値を次世代へ伝えるため、積極的に保存のための支援を行いたい。

**土木都市建設部長** 市景観条例及び景観計画に基づき、今後、「景観重要樹木」の制度を活用、適切な保存に取り組み。

**問** 景観重要樹木に対する助成制度はどうか。

**土木都市建設部長** 景観重要樹木の指定に際し、必要な助成を行いたい。

**問** マイクログラスチックによる海洋汚染が深刻だが、プラスチックごみに対する市の対策は。

**生活環境部理事** 国内での対策は進んでいるとは言い難い状況で、市民の皆様への啓発、ごみ減量化を一層強化していく。

### 市長はハガキを送った有名私立中学校に対し素直に謝罪せよ！

石田 卓成(自由民主党)

**問** 市長は森友学園の寄附金を集め、籠池氏をサポートしたことに道義的な責任を感じているのか。

**市長** 籠池氏の幼児教育への情熱に感銘を受け、自身の政治信条に忠実に従い行動した訳であり、道義的な責任がどうのこのつという話ではない。

**要望** 結果的に刑事事件にまで発展したのだから、道義的な責任を感じてもらわなければ困る。

**問** 有名私立中学校に対して脅迫とも受け取られかねないハガキを防府市長名で送付し、知人にもハガキの送付を呼びかけたことについて、学校側が「脅迫のようで怖かった」、「恐ろしさで悲しさを感じた」と言われているのであれば、相手方に対し素直に謝罪をするのが人としての道だが、既に謝罪を済ませたのか。

**市長** ハガキの送付を抗議と決めつけるのは、い

かがなものかと思う。**要望** 市長が籠池氏と対談したときの週刊誌記事には、教育勅語の徳目についての解説があり、「恭儉己れを持ち」の部分では「間違った行動をとったときは自ら反省して謙虚にやり直しましょう」とある。素直に謝罪すべきだ。

**問** 消防職員が自治会等の行事を手伝う必要があるときには、週休(休み)の変更を認めてあげてはいいか。

**消防長** 有給休暇で対応してもらいたい。**問** 過去に消防職員委員会に出された意見について、過去の経過を知らない若い職員が多いので、過去に出された意見と結果を各職場に知らせてほしい。**消防長** すぐに実施する。



### 横断歩道など交通安全施設の整備、障害者福祉施設の管理運営について

清水 力志（日本共産党）

**問** 横断歩道や一旦停止線が消えかかっている道路が市内各地に見られるが、安全対策への定期的なチェックはどのようにされているのか。

**市長** 日常の道路パトロールや職員の現場への行き帰り、市民からの情報提供などでチェックしている。

**問** 横断歩道や一旦停止線の補修が必要な箇所の対応は。

**市長** 防府警察署を経由して、県公安委員会に依頼をしている。



消えかかっている横断歩道の白線

**問** 行政経営改革における障害者福祉施設の管理運営の見直しの進捗は。

**健康福祉部長** 社会福祉事業団が自立運営できないかを検討している。

**問** 利用者サービスの向

上のためには職員の職場環境の充実が不可欠だと考えるが、いかがか。

**健康福祉部長** 障害者福祉施設の指定管理者は、法令を遵守し、職場環境の充実をされていく必要があると考える。

**問** もし仮に指定管理者が法令違反を行っていた場合、市の対応は。

**健康福祉部長** 契約に基づき、法令を遵守し、適切に対応されるよう求めたい。

**要望** 社会福祉事業団職員労働組合は、現在、同事業団が行っている労働法令違反について県労働委員会へ不当労働行為救済の申し立てをしている。この問題についても、同事業団が労働法令を遵守しているのかどうかを市としても指導を含めて対応するべきだ。

**その他の質問項目**

◆児童生徒の問題行動・不登校について

### 公共下水道事業の進捗状況、病児・病後児保育事業の拡充

和田 敏明（改革）

**問** 平成27年の下水道拡大大区域の内、富海、西浦地区及び大道地区圧送管線工事の整備状況を伺う。

**市長** 整備率・富海地区13・5%、西浦地区24・49%、大道地区内整備に先がけて圧送管の敷設に向け取り組んでいる。

**問** 計画年次どおり完了できるのか。

**市長** 計画より遅れている。

**問** 整備期間が延長となり、合併浄化槽の補助金打ち切りに伴う個人負担への対応を伺う。

**市長** 公平性を保つため、現行どおりとしたい。**要望** 期間延長となり、行政はごめんて済むが、市民としては事業計画区域内に入ったのに公共下水道はこない、補助金はなくなる。市の勝手と思わないか。市民の立場になって仕事をしていたきたい。その他、固定資産税や都市計画税での負担

軽減の調整。

**問** 病児・病後児保育事業スタートから15年が経過しようとしている。現時点での問題点、また解決に對しての弊害等はあるか。

**健康福祉部長** 感染症の流行時期などは定員を超える利用があり、安定的な運営に苦慮されている。また、保育施設が少ない。

**問** 事業の拡充について尋ねたところ、担当部局から「事業の拡充を予定している。」との回答があったが、今後の計画は。

**健康福祉部長** 1力所増設の計画をしており、医師会などと連携を図っていききたい。

**要望** 国や病院任せではなく、市としても病院が事業を受け入れやすくなるようなメニューの必要性。

**その他の質問項目**

◆道路パトロール

### 期日前投票について

山根 祐一（公明党）

**問** 衆議院選挙では入場券はがきの宣誓書記入欄が未記入の来場者も多く混雑した。今後の対応は。

**選挙管理委員会事務局長**（以下「局長」） 4号館1階ロビーに宣誓書記載台を設置したい。

**問** 2020年市議会議員選挙には投票管理システムを導入予定、投票所の増設も考えているとのことだが、それまでに4回の選挙の対応は。

**局長** 2018年2月の県知事選挙は4号館3階会議室を予定。今までより広く、待機場所もある。

**問** 今後、期日前投票は3階で行うということか。

**局長** 県知事選挙の様子を見て判断したい。**問** うまくいかなかったらどうするのか。

**局長** 考えていないが、それしかないと思う。**提案** エレベーターは1台で混雑が予想される。3階なら期日前投票には

行かないという人も出てくる。それでは市民側に立った対応とは言えない。提案だが、議会棟1階ロビーを使ってはどうか。十分な広さがあり、待機場所も確保できる。

**局長** 来庁者駐車場から遠いが、検討したい。**問** 本庁の職員駐車場の台数と、毎週の職員ノーマイカーの状況は。

**総務部長** 職員駐車場は議会棟の西に150台、南に124台、4号館裏に76台あり、ノーマイカーには30台から50台が空く。

**意見** 職員駐車場の一部と議員駐車場を利用することも可能だ。行政側の都合でなく市民側に立つべきである。期日前投票が今まで同様に混雑すれば、市民の信頼は失われ

てしまう。改善をお願いする。



議会棟

総合交通体系調査特別委員会の報告

(平成29年11月6日)

今回は生活交通の2項目について執行部から説明を受け、質疑等を行いました。  
 ■(仮称)防府市地域公共交通網形成計画について

実施した各種調査結果の状況分析や、その結果から整理した市の公共交通の課題等の説明がありました。

説明後、委員から「地域公共交通活性化協議会で活発な意見が出ていなかった。事業者が積極的に取り組むことが必要だが、市としてどう考えているのか。」との質疑に対し、「これまでは交通事業者と行政が同じ枠組みの中で協議することがなかったため、各事業者の方々は戸惑いがあったかと思う。公共交通がもつ社会的意義は非常に大きいと考えているので、今後の協議会において、公共交通を社会インフラとして残していくということをしつかり意識づけし、事業者が安心して議論できる環境を整備していく。」との答弁がありました。



■野島航路の現状と取組について

航路利用者が平成28年と比較し増加したことや、定期船を活用したクルーズの実績、また新しい予備船の建造時期が当初の平成30年度から31年度に延期になったこと等の説明がありました。

特別委員会では今後も継続して、執行部と協議を重ねていきます。

会派・議会運営委員会・議会改革推進協議会名簿

会派名	人数	所属議員名 (◎代表者)			議会運営委員会 (任期1年) (◎◎正副委員長)	議会改革推進協議会 (任期2年) (◎◎正副会長)
自由民主党	5	◎上田和夫 松村 学	石田卓成 行重延昭	曾我好則	上田和夫 ○曾我好則	石田卓成
自由民主党 市政会	5	◎清水浩司 田中敏靖	今津誠一 藤村こずえ	宇多村史朗	宇多村史朗 藤村こずえ	今津誠一
自由民主党 清流会	4	◎河杉憲二 安村政治	牛見 航	橋本龍太郎	牛見 航 ◎安村政治	牛見 航
公明党	3	◎山根祐二	河村 孝	高砂朋子	山根祐二	◎高砂朋子
絆	2	◎山田耕治	三原昭治		三原昭治	山田耕治
日本共産党	2	◎山本久江	清水力志		山本久江	清水力志
改革	1	◎和田敏明				和田敏明
市民クラブ	1	◎田中健次				田中健次
無所属の会	1	◎久保潤爾				○久保潤爾

※会派は、主として政策に関して同一の理念を共有する議員が集まってつくる集団です。この会派を中心に議会活動をしています。

※防府市議会では、現在9の会派が構成されています。

常任委員会名簿 (任期2年)

委員会	委員数	所属委員名 (◎委員長、○副委員長)				所管事項
総務	7	◎清水浩司 三原昭治	○石田卓成 安村政治	高砂朋子 山本久江	橋本龍太郎	防災・企画・財政・文化・スポーツ・消防・選挙など
教育民生	9	◎上田和夫 田中健次	○藤村こずえ 田中敏靖	河杉憲二 松村 学	久保潤爾 山根祐二	税務・戸籍・環境・健康・福祉・教育・文化財など
産業建設	8	◎山田耕治 河村 孝	○牛見 航 曾我好則	今津誠一 行重延昭	宇多村史朗 和田敏明	産業・観光・道路・上下水道・競輪など
予算	23	◎河杉憲二	○河村 孝	議長を除く全議員		一般会計予算

# 視察報告

## 産業建設委員会

(平成29年10月25日～27日)

### ■地域資源ミュージアム及び個性と魅力発信事業

(岡山県倉敷市)

ミュージアムへの登録は、「特産品」「老舗」「魅力」の3分類で、登録手順は地域資源活性化協議会に提案、調査候補の審査、承認、登録となっています。現在の登録件数は、老舗165件・特産品159件・魅力249件で、今年新たに13件が登録予定です。事業の発信、活性化事業が予算化されており、国際見本市への出店や国内百貨店での販売などを通じて地場製品の販路拡大促進を支援されています。

### ■バイオマス産産都市構想、CLT（直交集成板）

(岡山県真庭市)

木材を燃料にした発電能力1万kwの施設を有し、バイオマス産産都市として「バイオマスツアー真庭」を企画し、観光にもつなげています。産産都市の発展を目指し、地域を挙げて持続可能な地域産業として位置付けられています。隣接して建設されているCLT工場(生産目標3万m<sup>3</sup>)とも連携し、市内のあらゆる木材、廃材が活用されています。

### ■「富士市」産業支援センター(エフビズ)(静岡県富士市)

総合的なワンストップ産業支援施設で、経営上の問題解決と創業支援を目的に設立されて以来、相談件数は年2割以上のペースで増え続けています。

成果を上げている要因は、経営の問題点の指摘だけでなく、強味や良いところを見つけて伸ばし、経営課題の解決策を提案していることです。サポート体制は、各方面の専門家がバトンリレーすることで質の高いワンストップコンサルティングがされています。

## 市議会議場でコンサートを開催しました

第17回防府音楽祭「ほうふニューイヤーコンサート」のオープニング街角コンサートを1月5日、市議会議場で開催しました。

市民の皆様は議会を身近に感じていただけたら幸いです。議会改革の一環として平成26年から議場コンサートを開催しております。

昨年はフルート、クラリネット、オーボエ、ファゴット、ホルンによる木管五重奏で、本年はソプラノの坂井田真実子さん、バリトンの河野克典さんによる声楽、刀根由貴子さんがキーボードを伴奏されました。

当日は100名を超える方が来場され、議場に響き渡るバリトンやソプラノの歌声に聴き入り、来場者の皆様は満足されました。



## 議会懇談会

皆さん「議会懇談会」って知っていますか？

議会では、市民団体や市民のグループ(市内で事業活動その他の活動を行う概ね10名以上の団体)の要望や市政、市の重要な事項に関することなどテーマを決めて、議会の委員会との意見交換の場を設ける議会懇談会を行っています。

議会懇談会の開催を希望する団体は、所定の申込書(議会事務局、各公民館にあります。市議会のホームページからもダウンロード可能です。)を議会事務局までお持ちになるか、郵送でお申し込みください。

なお、ご希望のテーマによって、議会運営委員会、総務委員会、教育民生委員会、産業建設委員会及び特別委員会(総合交通体系調査特別委員会、庁舎建設調査特別委員会)のいずれかの委員会が担当します。

皆様のお申込みをお待ちしております。



平成29年議会懇談会開催実績

開催日	申込団体
2月16日	山口県保険医協会防府支部
9月26日	上山満之進に学ぶ会

# 議会日誌

## 11月

- 1日 議会改革の視察受入(兵庫県宝塚市)
- 2日 議会改革の視察受入(福岡県大川市)
- 6日 総合交通体系調査特別委員会
- 7日 議会地方創生委員会
- 8日 議会改革推進協議会
- 24日 議会改革推進協議会  
勉強会  
広報編集委員会
- 27日 議会運営委員会
- 30日 12月定例議会開会  
広報編集委員会

## 12月

- 4日 全員協議会
- 5日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)
- 7日 本会議(一般質問)
- 8日 本会議(一般質問)  
議会運営委員会
- 12日 予算委員会(全体会)
- 13日 常任委員会・予算分科会(総務)
- 14日 常任委員会・予算分科会(教育民生)
- 15日 常任委員会・予算分科会(産業建設)
- 19日 議会改革推進協議会  
予算委員会(全体会)
- 22日 12月定例議会閉会  
広報編集委員会
- 27日 総合交通体系調査特別委員会

## 1月

- 5日 防府音楽祭オープニング街角コンサート  
(議場)
- 12日 広報編集委員会
- 15日 議会改革推進協議会
- 22日 総合交通体系調査特別委員会
- 23日 広報編集委員会  
総合交通体系調査特別委員会行政視察  
(~25日)
- 26日 全員協議会  
議会モニターとの意見交換会

### 3月定例議会の予定

- 2月 26日 本会議(開会)  
予算委員会(全体会)
- 27日 常任委員会・予算委員会分科会(総務・  
教育民生・産業建設、現年度分)
- 28日 予算委員会(全体会・採決)
- 3月 2日 本会議(現年度採決、市長施政方針等)
- 5日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)
- 8日 本会議(一般質問)
- 12日 本会議(一般質問)
- 13日 予算委員会(全体会)
- 14日 常任委員会・予算委員会分科会(総務)
- 15日 常任委員会・予算委員会分科会(教育  
民生)
- 22日 常任委員会・予算委員会分科会(産業  
建設)
- 26日 予算委員会(全体会・採決)
- 28日 本会議(閉会)

会議の開会時刻は、午前10時です。

なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。

問合せ 議会事務局

TEL (0835) 25-2182

### 編集後記(表紙の説明)

今回の表紙は第48回防府読売マ  
ラソンを取り上げました。

公務員ランナーの川内優輝選手  
や箱根駅伝で活躍した青山学院大  
学出身の一色恭志選手、カネボウ  
の門田浩樹選手、IPC部門で道  
下美里選手などが出場しました。

大会審判長は往年の名ランナー  
元カネボウの伊藤国光さんが務  
め、マラソン日本記録保持者の高  
岡寿成さんやGMO監督の花田勝  
彦さんなども来場されました。

スタート時には雪が舞う悪コン  
ディションの中、陸上競技場をス  
タートして市内周回コースで覇を  
競いました。レースは、植松跨線  
橋の坂でスパートした川内選手が  
MGC参加資格を獲得する2時間  
10分3秒で3度目の優勝を飾りま  
した。女子も大会新記録でした。

IPC部門では道下選手が世界  
新記録で優勝するなど、熱い戦い  
を繰り広げ、市民を熱狂させてく  
れました。沿道で応援して頂いた  
多くの市民の皆様、寒い中のご声  
援ありがとうございました。

今号から「市議会だより」の編  
集委員は、新メンバーになります。  
よろしく願います。

議会広報編集委員会

◎清水浩司

◎曾我好則

◎久保潤爾

◎橋本龍太郎

河村 孝

◎委員長 長谷川 隆  
◎副委員長 長谷川 隆